

海上区（海上営農組合、海上元気村組合）

— 営農組合と元気村の両輪で人・村・地域興し —



「集落営農プラン」に係るワークショップ

コミュニティー
部門

6次産業化

農村文化体験



所在地：兵庫県 しんおんせんちょう
新温泉町

概要

- 限界集落化が進む危機のなか、平成13年に「海上営農組合」を設立し、農業用機械・施設の共同利用や基幹作業の受託を進め、棚田米をブランド化。
- 高齢者の生きがいのため、平成23年に交流拠点施設「うみがみ元気村」を開設し、女性を中心に地域食材の加工、販売、食堂営業及び交流イベントを実施。
- 棚田米のブランド化と契約栽培により、概ね10トンの販売を継続して達成。営農の継続と棚田保全のための収入源となっている。
- 農作業体験や収穫祭等の交流イベントの開催などにより、「うみがみ元気村」の売上は、200万円以上を継続して達成（令和2年度約260万円）。

成果



交流とコミュニティの拠点うみがみ元気村



毎年11月開催の収穫祭